



# Welcome to Nikaho city

## 姉妹都市交流2006 アナコーテス市から訪問団が来市



アナコーテス市の訪問団とホストファミリーの皆さん（秋田空港で）

姉妹都市締結をしてから  
10周年の記念交流

7月29日から8月10日の13日間、米国ワシントン州アナコーテス市から訪問団21人（中学生12人、引率者4人、大人5人）が来市しました。

姉妹都市を締結してから10周年にあたる今回の訪問では、記念式典が挙行され、同時に来市していたシヨウニー市中学生との交流や竿燈祭りの見学、市内観光など充実した交流活動となりました。

最終日には、別れを惜しむ訪問団とホストファミリーが熱い抱擁を交わして再会を誓っていました。



訪問団長  
コーラ・アムバーン・ライジャックさん

にかほ市はとても美しい所です。それ以上に、人々の温かい心が何より素晴らしいです。この交流を通じて、国の文化や言葉の壁を乗り越えて友人をつくることなどの目的を達成することができました。今度は、アナコーテス市で皆さんをお待ちしております。

### II ホストファミリー体験談 II

**伊藤もも子さん（冠石）**  
最初は言葉のかべを感じていましたが、2人で買い物したり、プリクラをとったりコミュニケーションがとれたことが何よりもうれしかったです。

**今野 真洋さん（関）**  
アナコーテスでは、海に入ることがないと聞いていたので、象潟の海で海水浴ができてよかったです。この交流が、これからの生活に生かすことができたいと思います。

**細矢 宗子さん（横町）**  
13日間という長いようで短い期間で人は変われると実感でき、この交流で得たことを忘れずにくさんの人々と関わっていきたいと思いました。

**矢部 勇太さん（観音森）**  
英語がすごく苦手だったので、なんにもできないで終わるかと思ったけど、ショッピングやゲームセンターなどみんなで盛り上げられたことがよかったです。

**佐藤そのみさん（34区）**  
みんなで楽しく過ごした日々を絶対忘れません。最高の思い出です。この素晴らしい交流をずっとずっと続けていってほしいです。

**齋藤 良馬さん（桜ヶ丘）**  
この交流で芽生えた友情がなくならないよう、今回の交流の素晴らしさを誇りに思い、一生の宝物としていきたいです。

**佐藤はつみさん（武道島2区）**  
世界一の友だちに出会えたことは、絶対私の人生に大きな影響を与えてくれたと思います。将来絶対また会ってやるという信念をもってこれから英語の勉強に燃えたいです。

**佐藤 拓真さん（大谷地）**  
もっと英語を勉強していればもっと楽しい思い出を作っていたと思うことができました。もっと勉強して大人になったら会いに行きたいと思っています。

空港での感激の再会に抱擁であいさつを交わす生徒たち



白瀬南極探検隊記念館では、館内にある開南丸で人形と同じポーズをとるお茶目な場面も



象潟郷土資料館では、現在に至るまでの九十九島の歴史や松尾芭蕉と象潟との関わりなどの説明に聞き入っていました



TDK歴史館で最先端の電子部品の説明を熱心に聞き入っていました



仁賀保高原の土田牧場で、濃厚なジャージーソフトクリームを食べるご満悦



道の駅象潟「ねむの丘」で、茶会が開かれ所作の美しさに感心していました

